

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		リバーサイドスポーツセンター施設管理運営				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	条例・規則		〔法令等名〕	東京都台東区体育施設条例			
	事業対象	区内区外在住・在勤・在学者						
	事業目的	区民の生涯スポーツ及びレクリエーションの振興並びに児童、生徒の体位及び体力の向上を図り、もって心身の健全な発達に寄与する。						
	事業内容	台東リバーサイドスポーツセンターの施設利用を含む管理運営						
委託の有無	全部委託(指定管理)		委託内容	施設管理運営				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	開館日数 (日)		323	324	325	324	
	成果指標	利用者数 (人)		450,000	370,144	442,092	440,223	
	決算額 (単位：千円)				169,417	185,625	182,337	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			3,150	3,749	2,982	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			168,551	185,254	181,923	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			867	371	415	
		総経費			172,568	189,374	185,320	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			80,475	89,414	86,840	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源 (区負担額)			91,836	99,960	98,480			
前年度から改善した事項		スポーツ祭東京2013のフェンシング会場として大会運営に協力するとともに、限られた枠の中で区内の体育団体、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の利用を調整し運営した。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	区内唯一の総合体育館であり、競技施設、教育施設としての利用も多く、施設を管理・運営することは、区民の生涯スポーツのために必要不可欠である。					
	効率性	4	利用者あたりの経費は年々減少し改善している。					
	手段の適切性	4	施設管理は指定管理者制度にて行われており、手段は適切である。					
	目的達成度	4	施設利用者数は年々増加傾向にあり、区民の生涯スポーツ振興に寄与している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、区民のスポーツへの関心は高まることから、区民スポーツ振興の場所として区内唯一の総合スポーツ施設は不可欠であり、今後も維持していく。						維持		